

## ゼミ活動報告

### 「平成 23 年度 クリスマス会兼忘年会」

浜田倫子

12月20日、難波のザ・ペンギンバーにて宮川ゼミ合同クリスマス会兼忘年会が行われました。カラオケ付きのお部屋を4時間貸し切りということで到着前からテンションは急上昇。本番の出し物に向けて昼から集合して練習に励む2期生でした。内容はといいますと、今年の振り返りと来年の抱負から始まり、ビンゴ大会、じゃんけん大会、流行語大賞、カラオケ大会にグループによる出し物と、大盛り上がりでした。先輩方の高度な出し物にも負けず劣らず、私たち2期生も全員で「会



いたかった」(右上)を踊りきり、一層連帯感が強まりました。みんなでひとつのことで作り上げることがこんなにもやりがいがあり、多くを得られるものだということに気づかされました。



こちらは2期生男子の寸劇で「ストレッチマン」です。松野扮するストレッチマンがはちみつお化け(星野)から少女(顧)を救うというストーリーですが、…びっくりするほどのハイクオリティ。体を張った三人の迫真の演技で大爆笑でした！全員が本気で臨むからこそ生み出せる高度な笑い。ムービーに残せなかった自分を悔みました(笑)

そしてこちらが2期生女子7人による「おニャン子クラブ」。定番の“セーラー服を脱がさないで”を踊りま

した。直前に発表が決まりてんやわんやで協力して作り上げた作品ですが、皆さんから好評をいただいて、大満足です。宮川先生にも喜んでいただけて(右下参照！)私たちは幸せです！

今回の忘年会で気づいたことは「全力で取り組むことの大切さ」です。宮川先生が常におっしゃっている、みんなが積極的にコミットすることでみんなが成長できる！はまさにその通りだと実感しました。先輩方の企画は今まで経験したことがないぐらいクリエイティブで、これも全力で考えてくださったからこそだと確信しています。みんなの笑いの絶えない最高の一晚、これから宮川ゼミで頑張っていきたい！その思いが一層強くなりました。

